答え 5月27日 今日は何の日クイズ



赤い字が答えです

百人一首の日にちなんで「百人一首クイズ」

【第1問】百人一首の歌（和歌）は、ぜんぶで何音でできているでしょう？

① 17音　② 31音　③ 50音

五・七・五・七・七の31音で「三十一文字（みそひともじ）」ともいいます。はじめの五・七・五を「上の句」、あとの七・七を「下の句」といいます。

【第2問】「ちはやぶる 神代もきかず 竜田川」。川を何の色にそめた歌？

① 紅葉　② 桜　③ 雪

在原業平（ありわらのなりひら）の歌です。奈良の竜田川が、紅葉で真っ赤にそまった様子をよんでいます。落語「ちはやふる」の題材にもなりました。

【第3問】百人一首のかるた取り。取り札に書かれているのは？

① 上の句　② 下の句　③ 作者の絵

読み手が上の句から読みはじめ、取る人は、下の句がひらがなで書かれた札をさがして取ります。お正月に家族でかるた取りをした方も多いでしょう。

【第4問】「小倉百人一首」の「小倉」は、どこからついた名前でしょう？

① 京都の小倉山　② 九州の小倉　③ 小倉あん

藤原定家が、京都の嵯峨（さが）の小倉山にあった山荘で歌を選んだといわれ、そこから「小倉百人一首」と呼ばれます。小倉山は紅葉の名所としても知られます。

【第5問】「田子の浦に うち出でてみれば 白妙の ○○の高嶺に 雪は降りつつ」

① 比叡　② 浅間　③ 富士

山部赤人（やまべのあかひと）の歌です。静岡県の田子の浦から見た、雪をかぶった富士山の美しさをよんでいます。昔の人も富士山にみとれていたのですね。

【第6問】「花の色は うつりにけりな いたづらに」。よんだのはだれ？

① 紫式部　② 清少納言　③ 小野小町

小野小町（おののこまち）は平安時代の歌人で、美人の代名詞といわれます。お米の「あきたこまち」の名前も、秋田生まれといわれる小町にちなんでいます。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます